

「福岡県医療的ケア児支援センター」開設の御挨拶

皆様方には、日頃から本県のこども療育支援に深い御理解と御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

本県では、誰もが住み慣れたところで働き、長く元気に暮らし、安心して子どもを産み育てることができる社会の実現を目指しています。その目標に照らし、医療的ケア児並びにご家族に寄り添った支援拠点の機能を果たすため、本日、「福岡県医療的ケア児支援センター」を福岡県こども療育センター新光園内に設置いたしました。

新光園では、昭和28年の発足以来、肢体不自由児への整形外科的機能回復等の療育支援を提供してまいりました。また、平成28年からは、退園児のケアを求める声に応え、小児科医の指示のもと、様々な障がいのあるお子様を受入れ、医療・保育スタッフの協働によるきめの細かな児童発達支援事業を独自に実施し、対応力を向上させてきました。

昨今、たんの吸引、経管栄養、人工呼吸器の使用など、医療的ケアを必要とするお子様が増えています。昨年5月に行った本県の調査では、県内に760人の医療的ケア児が報告され、ご家族は、お子様の成長や心身の状況、生活環境の変化に伴い、その時々様々な支援を必要とされていることが分かりました。

県では、これまで、ご家族のレスパイト事業や、支援人材の養成などに取り組んできましたが、近年の支援ニーズの多様化に対応し、また、唯一の県営医療福祉施設として新光園で培った医療的ケアの経験、人材、資源を活用し、医療的ケア児とご家族に寄り添った療育支援サービスを展開し、皆さまの想いに応えていきたいと決意いたしました。

当面は、

- ① 各地域の医療、保健、福祉、教育、労働等、複数分野の関係機関との連携及び連絡調整
- ② 新光園におけるご家族のレスパイト及び災害時の一時預かり
- ③ 親子で利用できる短期入所サービスを利用した在宅移行支援
- ④ 多様な支援ニーズを抱える医療的ケア児やご家族からの相談に対する助言、情報提供
- ⑤ 県内各地域における医療的ケア児の支援に関わる人材の養成研修

などの機能を備え、お子様とご家族の心の支えとなれるよう取り組んでまいります。

医療的ケア児の支援においては、様々なサービスを提供する関係機関のネットワークが肝要です。福岡県医療的ケア児支援センターでは、県営の強みを生かし、大学病院やNICU設置医療機関をはじめ、各地域の医療・保健・福祉・教育・労働等の関係機関及び行政機関と、人と情報のネットワークをしっかりと構築し、医療的ケア児とご家族が、県内のどこにお住まいでも、安心して身近な地域で生活が送れるよう、ワンストップの相談窓口として、様々な機関との橋渡しの役割を担っていきけるよう精進してまいります。

医療的ケア児の健やかな成長を願う関係各位の皆様方、本センターへの今後の絶大なるお力添え、並びに、末長い御指導御鞭撻を何卒よろしくお願い申し上げます。「福岡県医療的ケア児支援センター」開設の御挨拶とさせていただきます。

令和4年4月1日

福岡県知事 服部 誠太郎
福岡県こども療育センター新光園長 福岡 真二
福岡県医療的ケア児支援センター長 中村 涼子

福岡県医療的ケア児 支援センター

令和4年4月1日開設

相談
無料



当センターは、日常的に医療的なケアを必要とするお子さんご家族が、地域、ご自宅で安心して生活できるよう様々な相談をお受けする窓口です。

お悩みやご不安などをお聞きするとともに、ご相談の内容に応じて医療・保健・福祉・教育・労働等の関係機関と連携した支援を行います。

利用方法

電話・FAX・メール・来所等

(来所による相談を希望される場合は、事前に電話等でご予約ください。)

利用日時

月曜日から金曜日 9時から17時

(休所日：土曜日・日曜日・祝日及び年末年始)

どんなサービスが
利用できるか
知りたいな...

きょうだい児の
学校行事に
参加したいな...

この子の進学
について相談
したいな...



育児と仕事を
両立させたいな...



いつでも
気軽に
ご相談ください



TEL 092-692-1601

FAX 092-962-3113

メール ikeaji-sc@pref.fukuoka.lg.jp

住 所 〒811-0119 福岡県糟屋郡新宮町緑ヶ浜4丁目2-1
(福岡県こども療育センター新光園内)

